

|           |  |  |    |       |
|-----------|--|--|----|-------|
| 経001      | 項目名  | 物産振興体制強化事業   |    |       |
| 予算書項目     | 物産振興事業費  | ページ  | 53 | 所 属 名 |
| 年度        | H28  | 経済観光部<br>経済・雇用戦略課  |    |       |
| 会計名       | 事業の概要  |  |    |       |
| 一般会計      | 【問合せ先】地域経済係 0857-20-3249   |  |    |       |
| 款 商工費     | 【10次総の施策体系】2103  |  |    |       |
| 項 商工費     | 【事業の経過及び背景】<br>鳥取市の物産事業の発展と振興の強化を図るために、物産振興の役割を担う鳥取市観光コンベンション協会が実施する、民芸品や加工品の展示・PR販売事業に対し支援を行ってきた。                 |  |    |       |
| 目 商工業振興費  | 補助金：鳥取市ふるさと物産館等運営に対しての補助金<br>○ふるさと物産館本店（まちバル鳥取）  |  |    |       |
| (単位:千円)   | 【事業の目的及び効果】<br>効果的な販路拡大、砂の美術館のPR等も兼ねたシティセールスを行うことを目的に、県外を中心に豊かな自然に恵まれたおいしい食材を使った特産品や加工食品などを展示・販売する物産展を開催し、物産振興を行う。 |  |    |       |
| 補正前額      | 7,740  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 要求額       | 1,780  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 総務部長段階査定額 | 1,780  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 市長段階査定額   | 1,780  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 区分        | 補正額  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 財源内訳      |  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 国・県支出金    | 0  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 地方債       | 0  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| その他       | 0  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 一般財源      | 1,780  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 計         | 1,780  | 【事業の内容】<br>新たな物産振興策を検討する中で、新しい取組として当該会場での物産展「すなばからのおくりもの展 阪急梅田店」事業を実施。当初目標を上回る売上げを記録し、広く認知される機会を得た。当初予算に事業内容が未確定であったため今回補正対応するもの。<br>(開催日時)平成28年4月4日～25日(22日間)<br>(開催場所)大阪市北区芝田一丁目 阪急梅田駅二階改札内中央催事店<br>(店舗運営)鳥取市観光コンベンション協会<br>(出店業者)39社(商品数)240点 (総売上)約17,760千円(当初目標15,000千円)<br>(客数)19,272人 |    |       |
| 行財政改革課処理欄 |  |  |    |       |

|           |   |   |    |       |
|-----------|---|---|----|-------|
| 経002      | 項目名   | 企業誘致推進費   |    |       |
| 予算書項目     | 企業誘致促進事業費   | ページ   | 53 | 所 属 名 |
| 年度        | H28   | 経済観光部<br>企業立地・支援課   |    |       |
| 会計名       | 事業の概要   |   |    |       |
| 一般会計      | 【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223   |   |    |       |
| 款 商工費     | 【10次総の施策体系】2102   |   |    |       |
| 項 商工費     | 【事業の経過及び背景】<br>人口減少が続き、税収が伸び悩む中、地域経済の活性化、雇用の創出を目的に、積極的に企業誘致に取り組んできた。  |   |    |       |
| 目 商工業振興費  | 【事業の目的及び効果】<br>産業の発展と雇用確保のため、本市への企業立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図り、鳥取市経済活性化戦略にある雇用の拡大や地元企業の発展につながる新たな企業誘致の実現に向けて取り組む。 |   |    |       |
| (単位:千円)   | 【事業の内容】<br>企業支援員(非常勤嘱託職員)の採用が5月だったことにより、報酬等を減額する。<br>企業に賃貸している市有地が、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく指定区域であるため、必要な環境調査を行うもの。    |   |    |       |
| 補正前額      | 15,139  | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 要求額       | 5,011   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 総務部長段階査定額 | 5,011   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 市長段階査定額   | 5,011   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 区分        | 補正額   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 財源内訳      |   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 国・県支出金    | 0   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 地方債       | 0   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| その他       | 0   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 一般財源      | 5,011   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 計         | 5,011   | 【事業の実績】<br>◇誘致企業件数 平成25年度 8社、平成26年度 4社、平成27年度 3社<br>◇企業訪問件数 平成25年度 553件、平成26年度 481件、平成27年度 338件 |    |       |
| 行財政改革課処理欄 |   |   |    |       |

|           |  |  |    |       |  |
|-----------|--|--|----|-------|--|
| 経003      | 項目名  | 企業立地促進補助金  |    |       |  |
| 予算書項目     | 企業誘致促進事業費  | ページ  | 53 | 所 属 名 |  |
| 年度        | H28  | 経済観光部<br>企業立地・支援課  |    |       |  |
| 会計名       | 事業の概要  |  |    |       |  |
| 一般会計      | 【問合せ先】誘致・支援係 0857-20-3223  |  |    |       |  |
| 款 商工費     | 【10次総の施策体系】2102  |  |    |       |  |
| 項 商工費     | 【事業の経過及び背景】  |  |    |       |  |
| 目 商工業振興費  | 有効求人倍率が全国数値を上回り雇用情勢が大幅に改善している。<br>市内製造業の1人当たりの付加価値額が山陰他都市に比べ低い状況にある。 |  |    |       |  |
| (単位:千円)   | 【事業の目的及び効果】  |  |    |       |  |
| 補正前額      | 1,431,717  | 企業の労働生産性を向上させ、高付加価値化を促し、足腰の強い産業の実現を図る。<br>企業の立地を促進し、産業構造の高度化及び雇用機会の拡大を図る。                                    |    |       |  |
| 要求額       | 152,365  | 【事業の内容】  |    |       |  |
| 総務部長段階査定額 | 152,365  | 企業立地促進補助金の交付要件を満たす企業の増加が見込まれるため増額の<br>要求を行うもの。   |    |       |  |
| 市長段階査定額   | 152,365  | ①鳥取市企業立地促進補助金  |    |       |  |
| 区分        | 補正額  | 対象事業：製造業、自然科学研究所、ソフトウェア業、情報処理提供サービス業等<br>補助金額：投資額×(3%又は5%)と正規雇用者数×30万円、常用雇用者数×<br>10万円の合計額                   |    |       |  |
| 財源内訳      |  | 交付条件：地方公共団体が取得・造成した工業団地に立地することなど<br>※対象事業ごとに一定の投資額及び新規常用雇用者数に要件あり。   |    |       |  |
| 国・県支出金    | 0  | ≪新規≫労働生産性の向上を図る中小製造業を支援(1人当たり付加価値額の向上)   |    |       |  |
| 地方債       | 0  | 対象事業：中小企業等経営強化法(平成28年7月1日施行)の認定等を受けた生産性<br>の向上を図る中小企業(製造業)等に対する補助。   |    |       |  |
| その他       | 0  | 補助金額：投資額×1/2、上限2500万円  |    |       |  |
| 一般財源      | 152,365  | 交付条件：経営力向上計画の認定または県版経営革新計画の承認を受けた事業<br>投資額1500万以上  |    |       |  |
| 計         | 152,365  | ②鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金  |    |       |  |
| 行財政改革課処理欄 |  | 対象企業：情報処理・提供サービス業、ソフトウェア業<br>補助金額：専用通信回線使用料及び借室料の1/6の合計額<br>補助期間：採業から5年間 ※対象事業ごとに一定の新規常用雇用者数に要件あり<br>【事業の実績】 |    |       |  |
|           |  | ①鳥取市企業立地促進補助金 H25:6社、H26:13社、H27:5社<br>②鳥取市情報通信関連企業立地促進補助金H25:3社、H26:3社、H27:5社                               |    |       |  |

|           |   |   |    |       |  |
|-----------|---|---|----|-------|--|
| 経004      | 項目名   | 地域総合整備資金貸付事業費   |    |       |  |
| 予算書項目     | 企業誘致促進事業費   | ページ   | 53 | 所 属 名 |  |
| 年度        | H28   | 経済観光部<br>企業立地・支援課   |    |       |  |
| 会計名       | 事業の概要   |   |    |       |  |
| 一般会計      | 【問い合わせ先】誘致・支援係 0857-20-3223                             |   |    |       |  |
| 款 商工費     | 【10次総の施策体系】2102   |   |    |       |  |
| 項 商工費     | 【事業の経過及び背景】   |   |    |       |  |
| 目 商工業振興費  | 企業の設備投資の計画が整い、新たに地域総合整備資金貸付金(ふるさと融資)の相談<br>があり、申請があるため。 |   |    |       |  |
| (単位:千円)   | 【事業の目的及び効果】   |   |    |       |  |
| 補正前額      | 0   | 地域振興(雇用創出、地域力向上)に資する民間投資を行う企業に対し、長期の無利子<br>資金を融資する。                   |    |       |  |
| 要求額       | 1,650,000   | 【事業の内容】   |    |       |  |
| 総務部長段階査定額 | 1,650,000   | マルサンアイ鳥取株式会社整備を計画している「豆乳等製造工場建設事業」の事業費<br>の一部を地域総合整備資金貸付制度を活用し、融資を行う。 |    |       |  |
| 市長段階査定額   | 1,650,000   | ①事 業 者 マルサンアイ鳥取株式会社   |    |       |  |
| 区分        | 補正額   | ②事 業 名 豆乳等製造工場建設事業  |    |       |  |
| 財源内訳      |   | ③開設予定日 平成29年7月  |    |       |  |
| 国・県支出金    | 0   | ④貸付金の額 1,650,000千円  |    |       |  |
| 地方債       | 1,650,000   | ⑤貸付内容等 地方債を原資として無利子融資<br>元利均等償還(10年償還)                                |    |       |  |
| その他       | 0   |   |    |       |  |
| 一般財源      | 0   |   |    |       |  |
| 計         | 1,650,000   |   |    |       |  |
| 行財政改革課処理欄 |   |   |    |       |  |

|           |  |   |    |       |
|-----------|--|---|----|-------|
| 経005      | 項目名  | 国際観光推進事業  |    |       |
| 予算書項目     | 観光宣伝事業費  | ページ   | 53 | 所 属 名 |
| 年度        | H28  | 経済観光部<br>観光戦略課  |    |       |
| 会計名       | 事業の概要  |   |    |       |
| 一般会計      | 【問合せ先】観光振興係 0857-20-3227   |   |    |       |
| 款 商工費     | 【10次総の施策体系】2201  |   |    |       |
| 項 商工費     | 【事業の経過及び背景】  |   |    |       |
| 目 観光費     | 近年、日本を訪れる外国人の数が増加している現状を踏まえ、訪日数が伸びている東アジアをはじめとする環日本海諸国に対し効果的な誘客宣伝・広報活動を行うことにより、本市の国際観光を推進し、地域経済の活性化を図ってきた。また、外国人観光客の受け入れ態勢も、安価で安心・安全な周遊タクシーの運行を支援するなど、体制の充実を図ってきた。 |   |    |       |
| (単位:千円)   | 【事業の目的及び効果】  |   |    |       |
| 補正前額      | 40,832   | 外国人観光客に対し、二次交通の支援をすることにより利便性・ホスピタリティを高め、誘客の促進効果を高めるもの。  |    |       |
| 要求額       | 8,767  | 【事業の内容】   |    |       |
| 総務部長段階査定額 | 8,767  | ハイヤー協同組合が実施する外国人観光客周遊タクシーの運行補助金について、実績見込みの増加に伴い増額をするもの。 |    |       |
| 市長段階査定額   | 8,767  | 【事業の内容】   |    |       |
| 区分        | 補正額  | ハイヤー協同組合が実施する外国人観光客周遊タクシーの運行補助金について、実績見込みの増加に伴い増額をするもの。 |    |       |
| 財源内訳      | 4,383  | ハイヤー協同組合が実施する外国人観光客周遊タクシーの運行補助金について、実績見込みの増加に伴い増額をするもの。 |    |       |
| 国・県支出金    | 0  | ハイヤー協同組合が実施する外国人観光客周遊タクシーの運行補助金について、実績見込みの増加に伴い増額をするもの。 |    |       |
| 地方債       | 0  | ハイヤー協同組合が実施する外国人観光客周遊タクシーの運行補助金について、実績見込みの増加に伴い増額をするもの。 |    |       |
| その他       | 0  | ハイヤー協同組合が実施する外国人観光客周遊タクシーの運行補助金について、実績見込みの増加に伴い増額をするもの。 |    |       |
| 一般財源      | 4,384  | ハイヤー協同組合が実施する外国人観光客周遊タクシーの運行補助金について、実績見込みの増加に伴い増額をするもの。 |    |       |
| 計         | 8,767  | ハイヤー協同組合が実施する外国人観光客周遊タクシーの運行補助金について、実績見込みの増加に伴い増額をするもの。 |    |       |
| 行財政改革課処理欄 |  |   |    |       |

|           |   |   |    |       |
|-----------|---|---|----|-------|
| 経006      | 項目名   | コンベンション誘致支援事業費  |    |       |
| 予算書項目     | 各種団体補助金負担金  | ページ   | 53 | 所 属 名 |
| 年度        | H28   | 経済観光部<br>観光戦略課  |    |       |
| 会計名       | 事業の概要   |   |    |       |
| 一般会計      | 【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227                          |   |    |       |
| 款 商工費     | 【10次総の施策体系】2201                                   |   |    |       |
| 項 商工費     | 【事業の経過及び背景】                                       |   |    |       |
| 目 観光費     | コンベンション推進と観光振興を図るために、関係機関と連携しながらコンベンションの誘致を進めてきた。 |   |    |       |
| (単位:千円)   | 【事業の目的及び効果】                                       |   |    |       |
| 補正前額      | 7,250   | 本市で開催が決定したコンベンションの主催者に対し助成金を交付することにより、本市でのコンベンション推進と観光振興を図る。  |    |       |
| 要求額       | 4,065   | 【事業の内容】   |    |       |
| 総務部長段階査定額 | 4,065   | (1) 財団法人とっとりコンベンションビューローが行うコンベンション開催助成金交付制度の財源として、鳥取市開催分のコンベンションに対し、交付基準額の1/2を乗じて得た額以内で算出し、予算の範囲内で交付する。                               |    |       |
| 市長段階査定額   | 4,065   | (2) 上記の助成対象外となる延べ宿泊人数200人未満の小規模コンベンションについて、本市内開催分について補助金制度を設け、コンベンションの種類に応じて予算の範囲内で補助金を交付する。なお、事業実施については、鳥取市観光コンベンション協会に間接補助をする形態とする。 |    |       |
| 区分        | 補正額   | (財)とっとりコンベンションビューロー及び(社)鳥取市観光コンベンション協会が行うコンベンション開催助成金について、実績に伴う増。   |    |       |
| 財源内訳      | 0   | 補助金交付予定先  |    |       |
| 国・県支出金    | 0   | (1) (財)とっとりコンベンションビューロー   |    |       |
| 地方債       | 0   | (2) (社)鳥取市観光コンベンション協会   |    |       |
| その他       | 0   |   |    |       |
| 一般財源      | 4,065   |   |    |       |
| 計         | 4,065   |   |    |       |
| 行財政改革課処理欄 |   |   |    |       |

|      |     |                 |
|------|-----|-----------------|
| 経007 | 項目名 | 鳥取砂丘ビジターセンター事業費 |
|------|-----|-----------------|

|       |                 |     |    |
|-------|-----------------|-----|----|
| 予算書項目 | 鳥取砂丘ビジターセンター事業費 | ページ | 53 |
|-------|-----------------|-----|----|

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 所 属 名 | 経済観光部<br>鳥取砂丘・ジオパーク推進課 |
|-------|------------------------|

|    |     |
|----|-----|
| 年度 | H28 |
|----|-----|

|     |      |
|-----|------|
| 会計名 | 一般会計 |
| 款   | 商工費  |
| 項   | 商工費  |
| 目   | 観光費  |

(単位:千円)

|      |        |
|------|--------|
| 補正前額 | 30,049 |
|------|--------|

|     |       |
|-----|-------|
| 要求額 | 3,204 |
|-----|-------|

|           |       |
|-----------|-------|
| 総務部長段階査定額 | 3,204 |
|-----------|-------|

|         |       |
|---------|-------|
| 市長段階査定額 | 3,204 |
|---------|-------|

| 区 分    | 補正額   |
|--------|-------|
| 国・県支出金 | 0     |
| 地方債    | 0     |
| その他    | 0     |
| 一般財源   | 3,204 |
| 計      | 3,204 |

| その他財源の内訳 |   |
|----------|---|
| 分担金      | 0 |
| 負担金      | 0 |
| 使用料      | 0 |
| 手数料      | 0 |
| 財産収入     | 0 |
| 寄付金      | 0 |
| 繰入金      | 0 |
| 雑収入      | 0 |
| その他      | 0 |

行財政改革課処理欄

### 事業の概要

【問合せ先】鳥取砂丘・ジオパーク推進課 0857-20-3036

【10次総の施策体系】2201

#### 【事業の経過及び背景】

環境省は、山陰海岸国立公園内にある鳥取砂丘地域の全域への回遊を促進し滞在時間の延長を図るため「鳥取砂丘ビジターセンター（仮称）」（現：鳥取砂丘ジオパークセンターの位置）を新築する。その新築工事が平成29年度から実施されるため、本市においては、鳥取砂丘ジオパークセンター、パークインフォメーション、倉庫の解体撤去を本年度中に完了する予定である。このため、施設解体に伴う実施設計を行ったところ、新たに観光客の安全仮囲い、ジオパークセンター背後の擁壁撤去に伴う土砂崩れ防止のための矢板の設置が必要となった。

#### 【事業の目的及び効果】

環境省が平成29年度に行う「鳥取砂丘ビジターセンター（仮称）」の整備に向けて、必要な措置を行い、円滑な事業推進を図る。

#### 【事業の内容】

鳥取砂丘ビジターセンター他解体工事 19,533千円（3,204千円増）

（外溝撤去、鋼矢板設置、仮囲い設置含む）

・・・ジオパークセンター 鉄骨造平屋建て 延床面積 110.00㎡

・・・インフォメーションセンター 木造平屋建て 延床面積164.55㎡

・・・倉庫 木造平屋建て 延床面積25.02㎡

※上記施設の解体及び外溝工作物の撤去工事

※上記工事に係る観光客の安全確保及び周辺施設の保全に係る事業